

物忘れの検査

を受けてみませんか？



市立大津市民病院では、脳神経内科の外来で認知症の早期診断・生活指導・治療方針のアドバイスをを行います。

物忘れは単に加齢に伴うものだけでなく、認知症によるものがあります。認知症であっても、より軽症の早期に見つけて治療介入することにより、少しでも長く生活の質を保つようにすることが重要です。



認知症には一般的なアルツハイマー型以外に脳血管性、レビー小体型などがあり、それらが重複して存在することの方が多いことが分かってきました。各病型によって予後・治療・対処方法が異なってきますので、認知症を正しく診断することが重要です。

診療の流れ

1. かかりつけ医を通じて脳神経内科の外来に受診予約を入れて下さい。受診当日にはかかりつけ医からの診療情報提供書や現在の内服の内容が分かるものを持参下さい。かかりつけ医のない方は、市立大津市民病院の地域医療連携室にご相談下さい。
2. 初診日：診察を行い、画像検査等の予約を入れます。
3. 検査当日：頭部CTまたはMRIの他に、必要に応じて脳血流シンチ、DAT スキャン、MIBG 心筋シンチのいずれかを組み合わせて画像検査を行います。
4. 再診日：検査結果を解説し、治療方針の説明と生活指導を行います。紹介していただいたかかりつけ医には後日検査結果を報告します。
5. 普段の治療はかかりつけ医のもとで継続していただきますが、必要に応じて数ヶ月から一年ごとに当科外来に通院して経過観察します。

検査費用について

検査名称	対象疾患	点数	保険3割負担の方
頭部CT (造影剤なし)	脳血管障害	約 1,800 点	約 5,500 円
頭部MRI (造影剤なし)	脳血管障害	約 2,500 点	約 7,500 円
脳血流シンチ	アルツハイマー型と レビー小体型	約 7,000 点	約 21,000 円
DAT シンチ	レビー小体型	約 8,200 点	約 25,000 円
MIBG 心筋シンチ	レビー小体型	約 6,400 点	約 20,000 円

※造影剤の種類等により、金額が多少異なる場合がございます。